

平成22年2月22日

各 位

上場会社名 株式会社 リンガーハット
 代表者 代表取締役会長兼社長 米濱 和英
 (コード番号 8200)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 八幡 和幸
 (TEL 03-5763-9100)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年1月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,200	750	600	300	14.81
今回発表予想(B)	32,300	870	730	480	23.69
増減額(B-A)	100	120	130	180	
増減率(%)	0.3	16.0	21.7	60.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	35,375	160	29	△2,434	△120.12

平成22年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	500	400	250	12.34
今回発表予想(B)	14,800	620	480	440	21.72
増減額(B-A)	300	120	80	190	
増減率(%)	2.1	24.0	20.0	76.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	15,537	△11	69	△2,554	△126.06

修正の理由

10月1日から実施した長崎ちゃんぽんリンガーハット全店での野菜国産化が奏功し、既存店売上高が計画以上に回復したことにより、連結売上高は前回予想より100百万円上回る見込みであります。

長崎ちゃんぽん業態の純既存店売上高前年比は、平成21年10月99.0%、11月95.2%、12月105.9%、1月108.1%で推移しております。(参考:平成21年3月～9月累計純既存店売上高前年比89.0%)

また、豚バラ肉や食用油等の原材料費仕入価格が低値安定したことに加え、国産野菜カット等の自社工場での内製化推進により原価低減が計画以上に図れたことで売上原価率が改善され、連結業績は、前回公表値を営業利益で120百万円、経常利益で130百万円、当期純利益で180百万円上回る見込みであります。また、個別業績は、営業利益で120百万円、経常利益で80百万円、当期純利益で190百万円上回る見込みであります。

なお、平成20年4月11日公表いたしました「第4回中期経営計画の策定に関するお知らせ」の平成23年2月期業績予想数値につきましては、現在見直し中であります。

以 上